

まちづくりの主角は市民一人ひとりです。



まさらづ 市民ネットワーク通信

2019 年初夏号

No. 83

市議会議員 田中のりこ
ブログや Facebook を日々更新中

発行/まさらづ市民ネットワーク 発行責任者/廣澤恵子 事務所/木更津市八幡台 3-4-8 TEL : 0438-36-0677



facebook



HP



ブログ

繰り返された報道「オスプレイ暫定配備」



どこが違う？

「定期整備」と「暫定配備」

繰り返された「木更津に暫定配備」報道

昨年3月26日の一部メディア報道に驚いた。報道は確かなのか、報道があるたびに防衛省に問い合わせるが「決まっていない」と回答。そして2019年5月15日もまた一斉に報道された。根拠のない報道をなぜするのか疑問である。

オスプレイ配備を佐賀にできない理由

防衛省は佐賀空港に配備する方針を決定、昨年8月に佐賀県も受け入れを表明した。そもそも、佐賀空港は、佐賀県と漁協が「自衛隊と共用しないこと」を協定で結んでできた空港である。



田中は昨年、一昨年(右写真)と2度佐賀へ行き、地元住民の反対集会に参加。地元自治会や漁協の人たちの声を聴いてきた。空港の拡張予定地は、漁協の人たち150人以上が持っている土地である。佐賀県と国は地元と県との協定を無視してまで進めるのか。取り急ぎどこかに配備で、木更津が候補なのではないか。

防衛省がいう「地元自治体への説明」とはだれに説明か

市民の安全確保を判断するためにも木更津市は、暫定配備が決まる前に知る必要がある。陸上自衛隊のヘリコプターの訓練コース(右上参照)は房総半島南半分がほぼ訓練場となっている。暫定配備されたらオスプレイもこのコースで訓練するならば、「地元自治体への説明」とは、10以上ある自治体に防衛省は、説明すべきであると田中は考える。

また、木更津市議会も改選したばかりのため、通常なら6月議会で特別委員会が発足予定だ。しかし、今回は、少しでもその空白期間を短くし、議会が対応できる体制を早急にと考える。

陸上自衛隊のヘリコプター等の場外訓練場

「木更津飛行場運用規則」によると、

- 場外離発着訓練場 九十九谷場外着陸訓練場 鹿野山のそば
- 大沢場外離着陸訓練場 安房小湊の近く
- 宇藤原場外離着陸訓練場 三島湖のそば
- 房総低空飛行訓練場 豊英コース 藤木⇄田川
- 亀山コース 金山ダム⇄黄和田
- 小湊コース 奥谷⇄宇野辺

どこが違う？ 定期整備と暫定配備

	定期整備	暫定配備
国	アメリカ	日本
所属	米海兵隊	陸上自衛隊
機体名	MV-22 オスプレイ	V-22 オスプレイ
何機？	1機目 定期整備完了 2017年2月～19年2月 2機目 整備中 2018年6月～ 3期目 整備中 2019年3月～	5機(予定)
飛来や訓練コース	海側 場周経路 試験飛行...東京湾、相模湾	不明 (ヘリコプターと同じコースならば、房総半島南半分がほぼ訓練場)

暮らしと政治をつなぐ 市民ネットワーク

【2019 市議選報告】田中のりこ「まちかどスピーチ」136回 得票数 2419票 3位 当選3期目スタート

初めての「選挙運動用ビラ」

今回の統一地方選挙から、地方議会選挙でも初めて選挙期間中に証紙(シール)を貼って配布可能な公費助成の選挙運動用ビラを活用できることとなりました。

市内136か所で行ったまちかどスピーチの際、聴いてくださった方に「このシールが貼ったビラは選挙期間中会った人にだけ手渡しできるの」とプレミアム感が満載の言葉を添え配りました。同時に、選挙期間中は証紙を貼っていないビラの配布は違反であることも知らせることができました。早朝の駅でも、



挨拶だけでなく対話しながら配布でき、積極的にアピールできました。

(田中)

選挙にかかった費用

市民ネットワークの選挙は毎回「カンパとボランティア」で行います。選挙のたびにたくさんの方々がお手伝いを買って出てくれます。役割は様々ですが、当選させたいとの思いは一つです。本当にありがたいと感謝しています。カンパは選挙に必要な所に使っていきます。これからも市民ネットワークは市民とともに住みやすい社会をめざしていきます。

(金井)

広告	116,400円
公選ハガキ	106,920円
公報制作	3,240円
食糧費	36,258円
ビラ折込	9,671円
選挙運動用ビラ	69,960円
選挙カー	302,400円
提出物経費	3,070円
のぼり旗	22,680円
文具・雑費	17,404円
リーフレット	100,440円
計	788,443円
公費負担分除く(選挙ポスターなど)	

選挙管理委員会に要望書提出

今回の選挙では、①候補者の名前入りのぼり旗使用 ②選挙期間前に名前たすき使用 ③公営掲示板以外へのポスター掲示(事務所周り、住居の屋外、選挙カー)や二連ポスターを告示日後も掲示 ④選挙カー以外の宣伝カー運行 ⑤選挙カー以外の車の行列走行 ⑥選挙期間中に選挙運動用ビラ以外の折込(業者ポスティング)など、残念ながら違反行為が多数見られました。選挙管理委員会に要望書を提出(立候補者への事前説明会で具体的に違反行為の事例紹介をすること、市民へ出前講座などで啓発すること)。しかし、違反かどうかは司法の場で判断、選挙管理委員会では難しいという。公職選挙法を見直してほしい。

(廣澤)



お知らせ伝言板

問合せ専用TEL070-2172-8480

学習会 私たちの水が危ない?!

7月2日(火) 13:30~

★講師 ふるさとの水を守る会 佐々木 悠二さん

★会場 木更津市民総合福祉会館 3F 学習室

★資料代 100円



生活の中に欠かせない水。蛇口から当たり前に出てくる水。本当は貴重な水ですが、当たり前すぎてどこからどうやって来るのか、考えたこともないと思いませんか? 私たちの大事な小櫃川の水源地に、広大な産業廃棄物処分場が作られようとしています。処分場からは汚染水が漏れています。もう一度水の大切さや、処分場建設について考えましょう。どなたでも参加できます。多くの方の参加お待ちしております。

講座 近代史を学ぶ 大人の学校

6月13日「日清戦争」

7月11日(8月はお休み)

★毎月第2木曜日 14:00~

★資料代 100円

★講師 元高校教師の栗原克榮先生

★会場 木更津市民総合福祉会館

他団体の紹介 前川喜平氏 講演会

「前川さんと考えよう 今の教育」

6月15日(土) 開場 14:00

講演 14:10~16:30

★講師 元文科省事務次官 前川喜平さん

★木更津市民会館中ホール 参加費無料

★主催 平和・人権・教育と文化を考える会

他団体の紹介 SOU SOU 不登校または元不登校のお子さんを持つ親の会

経験者同士で話して、聴いて、共感しませんか? 気持ちが少しでも楽になる場にお子さんの学年、年齢は問いません。木更津市外の方や仕事帰りの方もどうぞ。

★毎月第2金曜日 18:00~20:00

★八幡台公民館学習室3

★「波岡こども食堂」と同時開催

問合せ mikazukin13@gmail.com (藤川)



暮らしに薫る本 シリーズ⑧

「毒になる親」

スーザン・フォワード著

このところ特に、親の児童虐待がニュースになる。可愛いさかりの子どもを親が殺すのだ。そんな信じられない事件が繰り返し起きている。殺された子どもがかわいそうなのは言うまでもないが、私は今、殺した親を単純に鬼畜生とは思えない。しいて言えば、周りでそれを認識していたプロの大人たちの無力さが憎い。

まず、毒になる親とはどんな人間か? 自分を神のように思っている。義務を果たさない・コントロールばかりする・アルコール中毒・残酷な言葉で傷つける・暴力を振るう・性的な行為をする…親のことで、そういう親に育てられた子は対決して独立への道を歩まねば、自分がそういう親になると教えている。

著者は30年にわたって多くの人々を苦しみから立ち直らせ現在も活躍しているカウンセラー。(宮下)

募集中

●きさらづ市民ネットワーク会員
年会費 1,000円

●ポスティングボランティア
速報や通信を毎回10枚以上~何枚でも

【つぶやき】4月24日に選挙終わり、市民の多くの皆様の応援とご支援をいただき、田中市議も桜が咲

きました。運営委員として活動していて、ふと我が家の庭の花々が咲いていることに気づき、私の心にも花が咲きました。(竹内)

